



★2さいBくんのママ

ずっと息子の言葉の遅れが気になっていました。1歳半で、ブーブーしか言わず、検診で小児科医に相談しました。「沢山の子供を診ていますが大丈夫だと思います。2歳まで様子を見て下さい。」という回答でした。2歳0カ月の頃はママ、パパ出ていませんでした。

意思の疎通は発声と指差し、アイコンタクトでした。二歳直前頃から発達専門の小児科医、保健士さん、臨床心理士さん、色々相談に行きました。息子は言語以外の遅れはなかったので、「様子を見て下さい。成長を待ちましょう。彼のペースで焦らず見守って下さい。」などでした。家で出来ることのアドバイスは頂きましたが、それ止まりでなにも進まないことが不安でした。

息子はお友達が好きで、同じ位の歳の子がいると近くに行くと何となく一緒に戯れていました。お友達から質問されるのですが答えられず、見ていてもどかしい思いでした。幼稚園に入園したらお話し出来ず困るだろう、お話しが出来ないとコミュニケーションが取れず、想いが伝えられず、自分らしさが出せないのではないかと心配になりました。

様子を見るだけでなく、息子の言語を伸ばす働きかけをしたく、偶然にもころん出会い、通うことが出来ました。ころんの先生方は一人一人をよく見て下さり、その子にあったやり方を上手に見つけてくれました。グルプレッスンではお友達に引っ張られ、先生からの質問にも答える様になりました。外遊びも取り入れているので、身体も動かさせ公園で伸び伸び遊んでいる様です。工作、クッキー作り、歌、絵本の読み聞かせ、椅子取りゲーム等も行っているのです。幼児教室に通っている気分になります。

個別でもその日の息子の様子に合わせて、「今日は緊張しているからはお外がいいかな。」「今日は体調が良くないからお部屋がいいかな。」など柔軟に対応して下さい、言葉を出すために色々試して下さいました。まだ通い始めて2カ月位ですが、既に二語文が沢山出てくるようになりました。簡単な三語文も出てくるようになりました。

ころんに通い始めた頃は簡単な単語、幼児語でした。ワンワンが犬、ニャンニャンが猫、ニーニがお兄ちゃん、バーバがおばあちゃんになりました。まだまだ発音が明瞭ではなく、取り組むべきことも沢山あります。先生方にご指導頂きながら家族一段となって、息子の成長をサポートしていこうと思います。

私と同じ様に、我が子の言葉の遅れ、その他あれ？と思う事があり、ご心配されている方もいらっしゃるかと思います。心配事があれば相談できる場は大きな安心へと繋がります。息子の伸びを見ていると先生方にお任せすれば大丈夫！と心強く思います。通わせているお母様方も頑張り屋で素敵な方ばかりです。子供だけでなく、親も支えてくれるそんな場所に感じます。

まずは、一人で抱え込まず、ご相談し、前進して行って欲しいと願います。

[今回ご協力頂いた、Bくん]

○通い始めた年齢・・・・・・・・2歳7カ月

○現在の月齢・・・・・・・・2歳9カ月

○週の利用回数・・・・・・・・グループ:2回、個別:1回

